ᅲ	111	3-1	4	物	┶	+4	覀
ᄓᄀ	X	ויצ	∌ ⊼	701	믔	作史	悪

(その1)

防	火	管	理	者										
立		会		者										(ED)
点	検	年	月	日		年	=	月		日	~	年	月	日
防り	人管:	理維	持台	郝	記録の有無	有・	一部	有・	無	保存の	有無	有・ -	一部有・	無
防	階別	階	事別	項	用	途		床	面	積		する部 床面積	備	考
火	概			階						m²		m²		
対象	要			階						m²		m²		
物	(階						m²		m²		
の				階						m²		m²		
概	号			階						m²		m²		
要	号棟)			階						m²		m²		
		合	i †							m²		m²		
備														
考														

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

² 防火管理維持台帳の欄は、該当する にレ点を記入すること。

	点 検 項 目				点	検	結	果		44	:-	7.5	び	世	罢	巾	灾		
	써	1火 块	П	判	定		不	備	内	容	1/	兀	以	U,	归	且	ציו	台	
	防火	管理者選任	F(解仟)		適														
届	1/3/		-(MI I-)		否														
"	消防	計画作成	忧(変更)		適														
出					否														
	自衛	前消防組織の設置			適不														
					否適														
	自領	前消防の	D組織		否														
					適														
	火災	予防上の自	自主検査		否														
	当防日	 月設備等又は	———— ·特殊消防		適														
	用設備	帯等の点検	及び整備		否														
消	避難	施設の維	持管理		適														
	及	びその	案内		否														
	防り	く上の 構 持 管	舞造 の		適														
	維	持管	望		否														
77	収容	子人員の	適正化		適														
防					否														
	防火	管理上必要	要な教育		適														
			A .=+ #B		否														
	消火訓練	、 通 報 及 C そ の 他 必 要	が避難の 更な訓練		適否														
計					適														
	及	は活動、通び 避難	牧 建 給 誘 導		否														
	 - :	== -			適														
	消防	機関と	の連絡		否														
	工事	中の火	 気使用		適														
画	又は	取扱い	の監督		否														
		く管理に	- 関し		適														
	必	要な	事項		否														
		活動	要領		適														
	自衛				否														
	自衛消防組織	要員の及び)教育訓練		適不														
	組織				否適														
	織	業務に必要な	関し		適否														
		~ ~ .	x		П														

		協議会の設置 及 び 運 営	適	
	#	及 び 運 営	否	
	冒	統括管理者 の選 任	適	
	目	の 選 任	否	
	消防	業務を行う範囲	適	
	共同自衛消防組織	来物でログ電西	否	
	織	運 営 に 関 し 必 要 な 事 項	適	
消		必要な事項	否	
		火管理業務 一部委託	適	
	の	一 部 委 託	否	
	権	原の範囲	適	
	114	W. 62 +0 Ed	否	
防	に地	自衛消防の組織	適	
	所震	H 14171 57 70 100	否	
		情報等の伝達	適	
	在防		否	
	す災	避難誘導	適	
計	~ ~_		否	
	る対	施設及び設備の 点 検 及 び 整 備	適	
	防策	は依及ひ登備	否	
	火強	応 急 対 策	適	
_			否	
画	対化	防災訓練	適	
	象地		否	
	¥∕m ⊥ - ⊁	教育及び広報	適	
	物域		否	
	防	消火訓練及び避難 訓練の実施回数	適	
	防火管理者		否	
	世 者	消火訓練及び避難訓練を 実施する場合の消防機関 への通報	適	
		・ハン世報	否	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

	点	検	項	目				点	検	結	果	Į	4-1/	ü	及	7 K	世	罢	内	宓
	ж.	仅	坎			判	定		不	備	内	容	1/\	Ŋι	X	0.	18	且	ציו	Ħ
	作				成		適													
共同防火管	IF.				13X.		否													
共同防火管理協議事項	届				压		適													
	旧				Е		否													

点検項目		点	検	結	果	Į		1∤.	沪	73	7 Ñ	坩	置	内	灾
黑 换 填 日	判定	2	不	備	内	容		1/\	IJЬ	IX.	0,]H	B	נא	Ħ
避難上必要な施設	通	<u> </u>													
及び防火戸の管理	2	Ĭ.													
防炎物品の表示	通	<u>a</u>													
例を初品の表示	Z	T.													
圧縮アセチレンガス等の	通	<u> </u>													
貯蔵又は取扱いの届出	2	, in													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

	点 検 項 目		法第17条の 2の5第1 項の適用	3 第 1 項の	点 判 定	検 不	結備	内		状況及び措置内容
			以の過用	旭 用	適	713	ľĦ	ניו	П	
	消火器・簡易消火用	具			 否					
			有	有	<u>口</u> 適					
	屋内消火栓設	備	無	無	 否	1				
			有	有	<u>⊔</u> 適					
	スプリンクラー設	備	無	無	 否					
			有	有	<u>□</u> 適					
消	水噴霧消火設備	等	無	無	<u>~</u> 否					
円		/++	有	有						
	屋外消火栓設	烳	無	無	否					
	≠₁ +₁ ′⊻ г+ +² √ . →² ÷г	ı /#	有	有	適					
	動力消防ポンプ設	河南	無	無	否					
防	ᆸᇸᇪᇲᄞᇷ	/±	有	有	適					
	自動火災報知設	1佣	無	無	否					
	ガス漏れ火災警報語	7./世	有	有	適					
	カス/胴10人火言報ご	以旧	無	無	否					
用	漏電火災警報	먖			適					
,,,	烟电入火言	台			否					
	消防機関へ通報す		有	有	適					
	火 災 報 知 設	備	無	無	否					
±	非常警報器具	•			適					
設	非常警報設	備			否					
	避 難 器	具			適					
	2				否					
	誘 導 灯 ・誘 導 標	識]				
備		H-17V								
	消 防 用	水	有	有						
			無	無						
	排 煙 設	備	有	有	適	-				
等			無	無	否					
ব	連結散水設	備	有	有	適	1				
			無	無	否					
	連結送水	管	有無	有無	<u>適</u> 否	1				
			無有	<u>無</u> 有	<u>臼</u> 適					
	非常コンセント設	備	無	無		1				
			有	有	<u>口</u> 適					
	無線通信補助設	備	無	無	<u>曍</u> 否	1				
			***	***						

この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。 備考

2 法第17条の2の5第1項の適用の欄及び法第17条の3第1項の適用の欄は、規定が適用される場合は「有」 の にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の にレ点を記入すること。 また、市町村長が法第17条第2項の規定に基づき定めた消防用設備等の技術上の基準について、規則第4

- 条の2の6第9号の規定に基づき定めた場合にあっても記入すること。 3 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

- 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は 粉末消火設備をいうこと。

									(((() () () () () () ()
	点検項目	必要とされる防 火安全性能を有 する消防の用に		点	検	結	果	Į.	- - 状況及び措置内容
		供する設備等の概要	判	定	不	備	内	容	WWW O JEET J L
設消備防	令第29条の4第1 項の必要とされる 防火安全性能を有			適					
等用	する消防の用に供する設備等			否					
		適用される		点	検	結		ŧ	
J	点検項目	消防用設備等	判	定	不	備	内	容	- 状況及び措置内容 -
設消	令第32条の適用			適					
設 消 備 防 等 用	▽第32赤の週刊			否					
		ᄹᅶᄍᇕᅲᇛᆒ		点	 検	結	 果	<u> </u>	
,	点検項目	特殊消防用設備 等 の 概 要	判	定	不	備	内	容	- 状況及び措置内容
用特	法第17条第3項の			適					
用 設 備 等 防	特殊消防用設備等			否					
			ı						
	点検項目	適用される消防 用設備等又は特		点	検	結	果	Ę	│ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │
,		殊消防用設備等	判	定	不	備	内	容	小ルス 〇 旧直 円 日
特消	設置の届出			適					
殊 防 消 用 防 設	RX EL V/ /EL U			否					
特殊消防用設備等消防用設備等又は	消防機関の検査			適					
等は				否					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。